

平成27年度
事業報告書

公益財団法人 警察協会

平成27年度事業報告

I 事業の概要

平成27年度における諸事業の概要は、次のとおりである。

1 救済援護事業

警察活動に協力援助したため被災した者及び警察執行務に当たり災害を受けた警察職員並びにそれらの遺族・家族に対する救済援護事業

(1) 警察協力殉難者、殉職警察職員に対する弔慰金の贈呈

警察協力殉難者	4名
殉職警察職員	9名
計	13名（弔慰金総額 8,100千円）

弔 慰 金 贈 呈 内 訳

都道府県別	警察協力殉難者	殉職警察職員
福島県		1
神奈川県		1
新潟県	2	
長野県		1
静岡県	1	
石川県	1	
大阪府		2
高知県		1
鹿児島県		3
合計	4	9

(2) 警察協力殉難者、殉職警察職員の遺族に対する援助金の贈呈

命日供養の援助金	30名
入学時の援助金	30名
疾病時の援助金	0名
計	60名（援助金総額 1,800千円）

援 助 金 贈 呈 内 訳

種 別 都道府県別	命 日 供 養	入 学 時	疾 病 時	種 別 都道府県別	命 日 供 養	入 学 時	疾 病 時
青 森 県		1		京 都 府		1	
宮 城 県	1	3		大 阪 府	2		
福 島 県	2			兵 庫 県	1		
東 京 都	2	2		和 歌 山 県		1	
埼 玉 県	1			広 島 県		1	
千 葉 県		2		山 口 県	1		
神 奈 川 県	2			徳 島 県		1	
新 潟 県	3			愛 媛 県	1	1	
山 梨 県		1		高 知 県		1	
長 野 県	1			福 岡 県	2	1	
静 岡 県	2	4		佐 賀 県	1		
石 川 県	2	2		長 崎 県	1	1	
福 井 県	2			鹿 児 島 県	2		
愛 知 県		1		沖 縄 県		3	
三 重 県	1	1		計	30	30	0

(3) 警察協力受傷者、公務受傷警察職員等に対する見舞金の贈呈

警察協力受傷者 2名

公傷警察職員 2名

物的損害者見舞金 0名

計 4名 (見舞金総額 1,600千円)

見 舞 金 贈 呈 内 訳

種 別 都道府県別	協力受傷者	公傷警察職員	物的損害者
東 京 都		2	
兵 庫 県	2		

(4) 長期療養者に対する見舞金の贈呈

警察協力受傷者 2名 (内上期・下期の重複者 1名)
 公傷警察職員 30名 (内上期・下期の重複者12名)
 計 32名 (見舞金総額 340千円)

※ 東京都及び静岡県 of 長期療養者は申請失念により追加支給

長期療養者見舞金贈呈内訳

都道府県別	期別	上 期	下 期	計
北海道		1	1	2
東京都		3 (4)	5	8
千葉県		1	1	2
神奈川県		1		1
静岡県			1 (2)	1
愛知県		1	1	2
滋賀県		2	2	4
和歌山県		1	1	2
鳥取県		1	1	2
高知県			1	1
福岡県		2	2	4
長崎県		1		1
宮崎県		1	1	2
計		15名	17名	32名

(5) 全国警察協力殉難者並びに全国殉職警察職員の合同慰霊祭の執行

月 日 平成27年10月29日 (木)

場 所 東京都千代田区隼町1-1
 グランドアーク半蔵門

新奉祀者 殉難者 7柱

殉職者 9柱

(奉祀者総数 6, 197柱)

(事業費 4, 911千円)

(6) 都道府県殉職警察職員等慰霊祭に対する供花料の贈呈

(事業費 472千円)

(7) 奨学生に対する居住費の一部支援

ア 事業目的

(公財) 警察育英会が支援対象にしている奨学生のうち、保護者から離れて勉学に励んでいる大学生等を対象にした居住費の一部支援

イ 支援基準

一人当たり月額4万円程度を基準として、居住費の一部を支援

ウ 支援対象学生数

大学・専門学校等の学生 12名

(事業費 5,336千円)

※ 救済援護事業については、競輪公益資金の補助を受けて実施

2 教養援助事業

警察職員の識見を育成するために必要な教養その他の援助事業

(1) 警察参考図書等の出版

警察参考図書 憲法ほか12種 (事業費30,062千円)

優秀作品集 14,100部 (事業費 1,629千円)

(2) 全国優秀・優良警察職員表彰等記念品の贈呈

(事業費 1,667千円)

年 月 日	場 所	表 彰 等	人員等
27. 8. 8	神奈川スポーツセンター	警察武道奨励大会(空手)	記念品代
27. 10. 2	グランドアーク半蔵門	全国優良警察職員表彰	131名
28. 3. 14	グランドアーク半蔵門	全国優秀警察職員表彰	95名

3 広報活動事業

国民と警察をつなぐ“かけ橋”となるために必要な広報その他の事業

(1) 電光式地理案内板の整備事業

ア 事業目的

市民が地理不案内な地域において、犯罪・事故等の無用なトラブルにまきこまれないようにするため、目的地が一目でわかるような電光式地理案内板を設置

イ 設置場所等

一般財団法人日本宝くじ協会の助成事業として、地理案内板を、観光地、主要駅、繁華街、商店街等を管轄する全国の交番に15箇所、また警察協会の単独事業として同様に交番3箇所、計18箇所に設置

(事業費 38,686千円)

(2) 犯罪対策広報用 DVD の制作・配布事業

① 情報セキュリティ対策用 DVD

広く国民に対し、サイバー犯罪やインターネット上のトラブルについて、ドラマ仕立てで分かりやすく解説するための映像教材及びその広報用ポスターを制作し、都道府県警察本部、警察署並びに全国の公立図書館へ配布

(事業費 11,799千円)

② 薬物乱用防止講習会用 DVD

近年の薬物事犯に対応した薬物乱用防止のための広報啓発活動を行う必要があることから、視覚に訴える広報啓発用ビデオ及び広報用ポスターを制作し、薬物乱用防止活動の充実を図るため、都道府県警察本部、警察署並びに全国の公立図書館へ配布

(事業費 12,076千円)

(3) 動画配信事業

インターネット動画配信の提供を行い、広く国民の視聴に供し、各種犯罪被害の防止を図るための広報・啓発活動を実施

(事業費 209千円)

(4) 警察白書の贈呈事業

警察白書83部を当協会の事業に協力された各団体等に配布

(事業費 122千円)

(5) 警察カレンダーの配布事業

国民と警察をつなぐ“かけ橋”となるため、警察活動状況を月別に編集した「警察カレンダー」を各都道府県警察本部、警察署、その他関係機関等に13万5千部を配布

(事業費 11,518千円)

II 会議等の概要

1 理事会

開催年月日	議 事 事 項	結 果
27. 6. 3	1 平成26年度事業報告書(案) 2 平成26年度収支決算(案) 3 流動資産の基本財産への繰入(案) 4 平成27年度定時評議員会招集(案)	全会一致議決
28. 3. 15	1 平成28年度事業計画書(案) 2 平成28年度収支予算(案) 3 職員の給与に関する規則の改正(案) 4 職員の退職給与支給規則の改正(案)	全会一致議決

2 評議員会

開催年月日	議 事 事 項	結 果
27. 6. 22	1 任期満了に伴う理事の選任(案) 2 平成26年度収支決算(貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録)(案)	全会一致議決

3 救済援護等審査委員会

開催年月日	弔慰金の審査	見舞金の審査	その他	計
27. 7. 7	8件	3件		11件
27. 11. 17	4件	0件		4件
28. 1. 22 (持ち回り決議)	1件	1件		2件
計	13件	4件		17件